

平成 30 年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
23502	特別演習 The Specific Seminar Basic Course	鈴木・根間・横田・早瀬・山本	専門	1	必修	1 年前期
科目の概要						
<p>入学直後には、図書館の利用方法や就職支援及び学生支援など、キャンパスライフに係る部署・教室などを案内する。また、個人面談を実施し 2 年間の修学に向けたアドバイスをを行う。学科の親睦を図ることを目的に「1・2年生交流会」や産学連携事業、社会人基礎力育成、学泉祭の企画、県外研修に向けた活動や取り組みを行う。一方、就職支援としてマイナビ登録等を行い今後に備える。なお、学習内容の変更は、口頭もしくは紙面にて連絡する。(特別演習は1・2年の指導教授・指導助手全員で担当する)</p>						
学修内容			到達目標			
<p>① キャンパスライフに慣れる。 ② 自分の将来を考え、就職先を考える。 ③ 学泉祭の企画書及び県外研修のしおりを作成する。</p>			<p>① 仲間ができ、キャンパス内を把握できる。 ② 自己分析を行い、就職希望企業、希望フィールドを決定する。 ③ 模擬店の出店や県外研修のしおりを作成し、レポートを提出する。</p>			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	特別演習の目的を理解し、目標を自ら設定し、進んで取り組み確実に行動できる。				
	働きかけ力					
	実行力	自ら質問し、話し合いを進め目標に向かってやりぬくことができる。				
考え抜く力	課題発見力	現状を分析し、課題を解明し、それらを解決するプロセスを明らかにして準備ができる。				
	計画力					
	創造力	学泉祭や研修に向けたしおりづくりの提案をすることができる。				
チームで働く力	発信力	産学連携事業学泉祭の企画・運営などにおいて、1・2 年生および各グループで協力して最後まで遂行することができる。				
	傾聴力	話し合いの中で、人の意見を聞くことができる。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	レポートの提出期限を守ることができる。欠席しない。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
<p>愛知学泉短期大学就職のてびき(本学就職指導委員会) 新入生へのメッセージ(本学編著) キャンパスライフ(本学編著) 参考文献:図書館の書籍を利用する。</p>						
他科目との関連、資格との関連						
<p>他科目との関連: 栄養士学外実習指導 キャリアデザイン講座 無限の可能性開発講座 I・II 資格との関連: 栄養士</p>						
学修上の助言			受講生とのルール			
<p>通常の講義科目とは異なるが、社会人基礎力の育成にはよい機会となる。グループワークが多いのでチームで働く力を養ってもらいたい。</p>			<p>グループ活動が多いので、欠席はしないこと。 自己分析を進めておくこと。 授業中は、私語を慎み、演習や面談については、積極的に対応すること。</p>			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト				
レポート	30	①		① 社会人基礎力についてのレポート ② 産学連携についてのレポート ③ 県外研修のしおり作成レポート ④ 栄養士学外実習報告会についてのレポート 上記4つのレポートについて評価する。
		②		
		③	✓	
成果発表 (口頭・実技)				
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	70	①	✓	(主体性)受講態度(遅刻、欠席、学習意欲度、実習取組度等)で減点する。 (実行力)キャンパスになれるよう努力し、ルールを知り実行できていることを評価する。 (発信力、傾聴力)グループワークでの話し合いでは、人の意見を聞き、自分の意見をまとめて伝えるなど、積極的に行動できているかを評価する。 (課題発見力、創造力)レポートは期限内に提出でき、自分の考えをまとめることができたかを評価する。 (規律性)レポートの提出期限を守るなど、ルールを守って行動できているかを評価する。
		②	✓	
		③	✓	
その他		①		欠席は減点対象となる。1回につきマイナス2点とする。 6回以上の欠席はO(放棄)判定となる。
		②		
		③		
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
欠席がほとんどない(特別な理由を除く) 提出物は期限内に提出され、適切に作成されている 受講態度が非常に優秀である グループワークに積極的に参加している	欠席が数回しかない 提出物は期限内に提出されているが、やや不適切な箇所がある 受講態度が良好である グループワークも問題なくできている

週	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック方法	到達レベルC(可) の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1週 / /	オリエンテーション リメディアル教育	講義 (山本)	レポート、ワークシートにおいて論理的な文章構成で自分の考えを正しく伝える。	(予習)文章力や読み・書き、数学の基礎を練習しておく。 (復習)一般教養問題を解き、書く力、読む力をつける。 (予習)社会人基礎力とは何かをノートにまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
2週 / /	社会人基礎力について学ぶ ジェネリックスキル測定・ 育成ツールを用いて、社会人基礎力の獲得状況を知る。	講義 (就職課)	社会人基礎力について理解している。	(復習)授業で得た知識を加え、社会人基礎力獲得についての自己評価をまとめておく。 (予習)入学後の自分を振り返る。	90	主体性 傾聴力 規律性
3週 / /	個人面談① ー自分を振り返るー	講義・面談 (山本・根間)	入学直後の学修内容や友人関係に関する悩みや不安がなくなる。	(復習)面談後の自己評価をする。 (予習)キャンパスライフに掲載されている図書館の利用法を読んでおく。	90	主体性 実行力 創造力 傾聴力 規律性
4週 / /	キャンパスに慣れる 図書館を見学し、利用方法について学ぶ。	見学 (根間)	図書館の利用法がわかる。	(復習)図書館の利用法を再度読んでおく。 (予習)社会人基礎力とは何かをノートにまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
5週 / /	社会人基礎力について学ぶ ・ジェネリックスキル測定・ 育成ツール結果説明 ・現在の自己評価および 今後の獲得に向けた目標、行動計画を考える。	講義 (外部講師) レポート課題出題 提出後、フィードバックする	社会人基礎力について理解している。	(復習)自身の社会人基礎力獲得に向けた取り組みについてレポートにまとめる→レポート提出① (予習)キャンパスライフを読んでおく。	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
6週 / /	学生生活について ーキャンパスマナーを中心にー	講義・演習 (学生部)	行動特性を伸ばし、学修効果を高めて自己実現を図る。	(復習)学生生活のルールを理解する。 (予習)自己評価から、今後自分がどのような社会人基礎力を獲得していきたいかノートにまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7週 / /	個人面談② ーキャンパスライフを豊かにー	講義・面談 (全教員)	行動特性を伸ばし、学修効果を高めて自己実現を図る。	(復習)面談後の自己評価をする。 (予習)就職情報を確認する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8週 / /	就職ガイダンス ーマイナビ登録ー	講義・演習 (鈴木・山本)	株式会社マイナビの就職情報サイトに登録する。	(復習)マイナビを活用する。 (予習)自分自身がどのような社会人基礎力を獲得していきたいかノートにまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック方法	到達レベル C(可) の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9週 / 90	社会人基礎力と無限の可能性 —誰にでも無限の可能性 がある—	講義・演習 (伊藤)	社会人基礎力育成 講座及び無限の可 能性開発講座につ いて理解する。	(復習)無限の可能性開発講座 で学んだことを復習しておく。 (予習)産学連携事業とは何か をノートにまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10週 / 90	産学連携事業に向けて	演習(根間) レポート課題出題 提出後、フィードバ ックする	産官民連携事業の 必要性を理解し、地 域連携での担当を 理解する。	(復習)学科での産学連携の取 り組みについてまとめておく→レ ポート提出② (予習)学泉祭での過去のデー タを調べる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11週 / 90	学泉祭に向けて①	グループワーク (横田)	学泉祭のテーマ、 企画、日程を理解 する。	(復習)模擬店の企画案を検討 しておくこと。 (予習)県外研修の目的を理解 する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12週 / 90	県外研修について しおり作成	グループワーク (山本・根間) レポート課題出題 提出後、フィードバ ックする	県外研修の意義、 目的を理解する。	(復習)見学内容と見学施設等 を調べておく→レポート提出③ (予習)学泉祭での過去のデー タを調べる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13週 / 90	学泉祭に向けて②	グループワーク (横田)	学泉祭の運営、販 売メニュー、金額、 準備内容を理解す る。	(復習)食材仕入れ方法や試作 を実施し、問題点をまとめるこ と。 (予習)学外実習の目的を考え る。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14週 / 90	栄養士学外実習報告会 1.2年合同実施	演習(根間) レポート課題	学外自実習の意 義、課題を理解す る。	(復習)先輩からの報告につい て、また自分が行きたい学外実 習先を検討する。→レポート提 出④(予習)どんな社会人基礎 力が身についたのかノートにま とめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15週 / 90	まとめ 能動的学修をめざして	ディスカッション (山本・根間)	特別演習の内容と 必要性を理解する	(復習)授業を通して成長した社 会人基礎力育成能力名を整理 する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

平成30年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
23502	特別演習 The Specific Seminar Basic Course	鈴木・根間・横田・早瀬・山本	専門	1	必修	1年後期
科目の概要						
<p>県外研修は通常授業の中では実施出来ない食品工場や食品卸市場等の見学を中心に実施する。また、特別イベントである「学泉祭(大学祭)」の企画から実施及び振り返りまでを、1・2年の協働作業として主体的に行う。就職対策として進路希望調査(カード記入)、小論文添削指導、一般教養試験、マナー講座、履歴書・エントリーシートの書き方及び面接指導などを行う。なお、学習内容の変更は、口頭もしくは紙面にて連絡する。 (1・2年の指導教授・指導助手全員で担当する)</p>						
学修内容			到達目標			
① 学泉祭の企画・運営に取り組む。			① 学泉祭の企画・運営を遂行する中で、集団の中での自己の役割を認識し仲間との協働作業をとおして、コミュニケーション力を養うことができる。			
② 就職支援では、講義、演習等で、就職活動の成功に繋げる。			② 小論文、一般常識、履歴書の書き方などが理解でき、満足できる就職活動を実施することができる。			
③ 研修旅行は通常授業の中では実施出来ない食品工場の見学や和菓子作り体験などを実施する。			③ 食品工場の見学、和菓子作り体験をとおして、レポートを作成する。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	特別演習の目的を理解し、目標を自ら設定し、進んで取り組み確実に行動する。				
	働きかけ力					
	実行力	自ら質問し、話し合いを進め、目標に向かってやりぬくことができる。				
考え抜く力	課題発見力	現状を分析し、課題を解明し、それらを解決するプロセスを明らかにして準備ができる。				
	計画力	グループ内での役割分担、時間配分を考え、期限内に完成させることができる。				
	創造力	話し合いの中で、様々な角度から考え進めることができる。				
チームで働く力	発信力	学泉祭の企画・運営、産学連携事業において、1・2年生および各グループで協力して最後まで遂行することができる。				
	傾聴力	話し合いの中で、人の意見を聞くことができる。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	レポートの提出期限を守ることができる。欠席しない。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
<p>愛知学泉短期大学就職のてびき(本学就職指導委員会) 新入生へのメッセージ(本学編著) 参考文献:図書館の書籍を利用する。</p>						
他科目との関連、資格との関連						
<p>他科目との関連: 栄養士学外実習指導 キャリアデザイン講座 無限の可能性開発講座Ⅰ・Ⅱ 資格との関連: 栄養士免許</p>						
学修上の助言			受講生とのルール			
<p>通常の講義科目とは異なるが、社会人基礎力の育成にはよい機会となる。グループワークが多いのでチームで働く力を養ってもらいたい。</p>			<p>グループ活動が多いので、欠席はしないこと。 自己分析を進めておくこと。 授業中は、私語を慎み、演習や面談については、積極的に対応すること。</p>			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト				
レポート	20	①		県外研修のレポートの提出、学泉祭の反省レポートは、提出期限、用紙のサイズ、枚数などのルールを守ること。
		②		
		③	✓	
成果発表 (口頭・実技)				
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	80	①	✓	(主体性)受講態度(遅刻、欠席、学習意欲度、実習取組度等)で減点する。 (実行力)自ら質問し、話し合いを進め、目標に向かって実行できていることを評価する。 (計画力)グループ内での役割分担、時間配分を考え、期限内に完成させることができたかを評価する。 (発信力、傾聴力)グループワークでの話し合いでは、人の意見を聞き、自分の意見をまとめて伝えるなど、積極的に行動できているかを評価する。 (課題発見力、創造力)レポートは期限内に提出でき、自分の考えをまとめることができたかを評価する。 (規律性)レポートの提出期限を守るなど、ルールを守って行動できているかを評価する。
		②	✓	
		③	✓	
その他		①		欠席は減点対象となる。1回につきマイナス2点とする。 6回以上の欠席は〇(放棄)判定となる。
		②		
		③		
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
欠席がほとんどない(特別な理由を除く) 提出物は期限内に提出され、適切に作成されている 受講態度が非常に優秀である グループワークに積極的に参加している	欠席が数回しかない 提出物は期限内に提出されているが、やや不適切な箇所がある 受講態度が良好である グループワークも問題なくできている

週	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック方法	到達レベルC(可)の基 準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1週 /	食品工場見学 県外研修で地域の 文化と食環境を探索。	県外研修 (食品工場見学と体験 実習) (山本・根間) レポート提出後、フィ ードバックする	県外研修の意義と地域 の食文化や食環境を理 解する。	(復習) 研修レポートを作成 すること。 (予習) 昨年度の試料を確 認する。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2週 /	学泉祭に向けて① アクションプラン (1・2年合同)	グループワーク (横田)	販売商品や作業手順を 理解する。	(復習) 試作を実施し、課 題を整理すること。 (予習) 販売価格を検討す ること。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3週 /	学泉祭に向けて② アクションプラン (1・2年合同)	グループワーク後、フィ ードバックする (横田)	ブース設営方法や仕入 れ数量及び販売価格と 収支決算案を理解する。	(復習) 試作を実施し、課 題を整理すること。 (予習) 学泉祭実行委員会 と連携をとること。仕入れ数 や役割分担を検討するこ と。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4週 /	学泉祭に向けて③ アクションプラン (1・2年合同)	グループワーク (横田)	ブース設営方法や仕入 れ数量及び販売価格と 収支決算案を理解する。	(復習) 学泉祭実行委員会 と連携し、役割分担を把握 しておく。(予習) 実施され ている産官学連携事業に ついて、目的等を調べまと めておく。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5週 /	産学連携事業に向け て	演習 (根間・山本)	産学連携事業の意義と 事業概要を理解する。	(復習) 産学連携の意義と 能動的学習をまとめること。 (予習) 実施に向けた確認 を行う。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6週 /	学泉祭運営 (1・2年合同)	グループワーク(横田)	食材仕入れ、調理、販 売、ブースの飾り付け等 を理解する。	(復習) 作業手順、宣伝媒 体をまとめること。 (予習) 学泉祭を振り返り、 分析しておく。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7週 /	学泉祭の反省会 (1・2年合同)	グループワーク後、フィ ードバックする (横田)	学泉祭の取組経過及び 運営について振り返り、 課題を理解する。	(復習) 取組や運営につい て課題と対策をまとめるこ と。学泉祭実行委員会に 報告できること。→レポート 提出 (予習) 自己分析、企業研 究をしておくこと	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック方法	到達レベル C(可)の基 準	予習・復習	時間 (分)	能力名
8週 / -	就職対策 -リクナビ登録-	講義・演習 (鈴木・山本)	株式会社リクナビの就職 情報サイトに登録する。	(復習)自己PRなど文章に しておくこと。 (予習)自己分析、企業研 究をしておくこと。	30	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
9週 / -	就職試験対策 -就職作文-	演習 (鈴木・山本)	小論文作成において、自 分の弱点がわかる。	(復習)自己PRなど文章に しておくこと。 (予習)ニュース、新聞を普 段から見ておくこと。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10週 / -	就職試験対策 -時事・経済・文字と 言葉等の常識-	試験後、フィードバック する (鈴木・山本)	一般常識問題の弱点が わかり、知識が増える。	(復習)一般常識問題の確 認 (予習)JNETについて調べ ておく。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11週 / -	就職対策 -JNET 登録-	情報演習 (鈴木・山本)	JNET に個人情報登録 し、就職活動に利用でき るようにする	(復習)JNET を活用する。 (予習)見学内容と見学施 設等を調べておくこと。	30	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12週 / -	就職試験対策 -就職作文添削指 導-	講義・演習 (鈴木・山本)	小論文作成のスキルが 向上する。	(復習)小論文のポイントの 振り返りを行う。 (予習)自己分析、企業研 究をしておくこと。	30	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13週 / -	就職対策マナー講座 -なぜマナーが必 要か-	講義・演習 (鈴木・山本)	面接におけるマナーを習 得する。	(復習)栄養士学外実習先 で実践できるようにしておく こと。 (予習)自己分析、企業研 究をしておくこと。	30	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14週 / -	就職対策 -履歴書・エントリー シート-	講義・演習後、フィード バックする (鈴木・山本)	履歴書・エントリーシート の書き方を理解する。	(復習)自己PRなど文章に しておくこと。 (予習)自己分析、企業研 究をしておくこと。	30	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15週 / -	先輩からのメッセージ	聴講 (鈴木・山本)	先輩の就職活動の話を 聴き、自分に置き換え て、自分の就職活動のイ メージができる	(復習)就職活動の流れを 再確認しておくこと。	30	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

平成30年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
23502	特別演習 The Specific Seminar Basic Course	鈴木・根間・横田 早瀬・山本	専門	1	必修	2年 前期
科目の概要						
<p>自立した社会人として、一般的知識と技能と常識に裏付けられた考えを持ち、自己研鑽に取り組み、自らの可能性を活かしつつ組織や社会の中で貢献できる能力の育成および建学の精神、社会人基礎力、pisa 型学力の修得を目指す科目である。就職活動対策と産官学連携事業、後進育成(栄養士学外実習の経験を評価・伝達し後進育成につなげる)への取り組みを中心に実施する。そのため他の科目と異なり大学以外の場所での活動も加わり、1、2年生合同での活動、企業の方との活動などその幅が大きく広がる内容となる。特に様々な事業に継続的に取り組むことにより、社会人基礎力が大きく成長することが期待できる。社会人基礎力育成について特に重視し、外部講師を依頼し、ジェネリックスキル(社会人基礎力)測定・育成ツールを活用した講座も実施する。なお、学習内容の変更は、口頭もしくは紙面にて連絡する。(特別演習については、1年・2年の指導教員・指導助手全員で担当をする。)</p>						
学修内容			到達目標			
<p>①就職活動対策として、履歴書(自分の能力や人柄を正しくアピールできる記述)やエントリーシート(必須3項目:仕事をする資質及び潜在能力、働く意欲、就職観を)アピールできる記述)の書き方を理解する。</p> <p>②就職活動対策として面接の仕方を理解する。</p> <p>③産官学連携事業を理解し、関係者と事業を実施する。</p> <p>④栄養士学外実習の報告発表会を実施する。</p>			<p>①履歴書、エントリーシートを効果的に記述することができる。</p> <p>②就職面接時の対応を上手く実施することができる。</p> <p>③産官学連携事業を理解し、大学以外の関係者と事業をスムーズに実施することができる。</p> <p>④学外実習報告会における資料作成、プレゼンテーションを効果的に実施することができる。</p>			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	ア. 特別演習の目的を理解し、進んで取り組みを行うよう努力することができる。				
	働きかけ力					
	実行力	ア. 確実に決めた目標に向かって進めることができる。				
考え抜く力	課題発見力	ア. 思い込みや憶測でなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。				
	計画力	ア. 現状を分析し、課題を解明し、それらを解決するプロセスを明らかにして準備をすることができる。 イ. 決められた時間内に実施することができる。 ウ. 計画通り進まない時は、計画を見直し修正できる。				
	創造力	ア. 物事を考える時に、固定概念に捉われないことと色々な方向から考えることができる。				
チームで働く力	発信力	ア. 目標に向かって必要な情報を、発信することができる。 イ. 方法を工夫して、効果的に対象者に伝達できる。				
	傾聴力	ア. 対象者や他の意見を確認し、さらに自分の意見を述べることができる。 イ. 「あいづち」や「うなづき」など話を聞く姿勢ができる。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	ア. 自分の都合を優先することなく集団のルールを守ることができる。 イ. 無断欠席、遅刻、居眠り、私語など講義に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
<p>テキスト: 愛知学泉短期大学就職の手引き(本学就職指導委員会) 新入生へのメッセージ(本学編著)</p> <p>参考文献: 図書館の書籍を活用する。</p>						
他科目との関連、資格との関連						
<p>他科目との連携: 栄養士学外実習指導 キャリアデザイン講座 無限の可能性開発講座 I・II</p> <p>資格との関連: 栄養士免許、栄養士実力認定試験</p>						
学修上の助言			受講生とのルール			
<p>・通常の講義科目とは異なるが、社会人基礎力の育成にはよい機会となるため、積極性とリーダーシップを発揮するように心がけるとよい。</p> <p>・1・2年生及び各グループで協力して実施することも多いため、コミュニケーションがとれるよい機会と捉えて臨むとよい。</p>			<p>・欠席により課題提出ができない場合は、別にレポート提出が必要となります。</p> <p>・携帯電話は必ずカバンの中にしまっておいてください。</p>			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
筆記試験		①	✓	
		②		
		③		
小テスト				
レポート	80	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・課題レポート4題(履歴書、産官学連携事業レポート、学外実習レポート)(1題20点) ・内容の詳細については、授業の中で説明する。 ・提出期限 開催日翌週の月曜日
		②		
		③	✓	
		④	✓	
成果発表 (口頭・実技)	10	①		<ul style="list-style-type: none"> ・就職面接時の対応を上手く実施することができるかを判定するため面接の実技試験を行う。以下2点を重視する。 1.面接の準備(履歴書、身だしなみ含む) 2.志望動機、自己PR、一般常識等の受け答え(実施:)
		②	✓	
		③		
		④		
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①		<ul style="list-style-type: none"> (主体性)特別演習の目的を理解し、進んで取り組みを行うよう努力することができる。 (実行力)確実に決めた目標に向かって進めることができる。 (課題発見力)思い込みや憶測でなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。 (計画力)・現状を分析し、課題を解明し、それらを解決するプロセスを明らかにして準備をすることができる。 ・決められた時間内に実施することができる。 ・計画通り進まない時は、計画を見直し修正できる。 (創造力)物事を考える時に、固定概念に捉われないことと色々な方向から考えることができる。 (発信力)・目標に向かって必要な情報を、発信することができる。 ・方法を工夫して、効果的に対象者に伝達できる。 (傾聴力)・対象者や他の意見を確認し、さらに自分の意見を述べるすることができる。 ・「あいづち」や「うなづき」など話を聞く姿勢ができる。 (規律性)ルールを守って作業ができる。
		②		
		③		
		④		
その他		①		<ul style="list-style-type: none"> ・2/3以上の授業に出席し、レポートを提出した学生のみ評価の対象とする。ただし、授業に出席することは当たり前のことなので、出席点は加味しない。
		②		
		③		
		④		
総合評価割合	100			レポート、成果発表及び授業態度の成績を総合して評価する。

【到達目標の目安】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>到達レベルS(秀) 総合評価点 90点以上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講態度、学習意欲度、演習取組度が非常に優秀。 ・履歴書やエントリーシートの作成内容及び面接技術が非常に優れている。 ・栄養士学外実習報告会の発表内容が非常に優れている。(評価票により判定) ・産学連携事業に積極的に関わり、リーダーシップを効果的に発揮できている。 <p>到達レベルA(優) 総合評価点 80点以上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講態度、学習意欲度、演習取組度がほぼ優秀。 ・履歴書やエントリーシートの作成内容及び面接技術がほぼ優れている。 ・栄養士学外実習報告会の発表内容がほぼ優れている。(評価票により判定) ・産学連携事業に積極的に関わり、リーダーシップをほぼ発揮できている。 	<p>到達レベルB(良) 総合評価点 70点以上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講態度、学習意欲度、演習取組度が良い。 ・履歴書やエントリーシートの作成内容及び面接技術をほぼ修得している。 ・栄養士学外実習報告会の発表がほぼできる。(評価票により判定) ・産学連携事業に積極的に参加している。 <p>到達レベルC(可) 総合評価点 60点以上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講態度、学習意欲度、演習取組度が良い。 ・履歴書やエントリーシートの作成内容及び面接技術を修得している。 ・栄養士学外実習報告会の発表ができる。(評価票により判定) ・産学連携事業に参加している。

週	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック方法	到達レベル C(可)の 基準	予習・復習	時間 (分)	能力 名
1週 /	オリエンテーション リメディアル教育	講義(早瀬) リメディアル教育 試験の解説	レポート、ワークシートに おいて論理的な文章構 成で自分の考えを正しく 伝える。	(予習)文章力や読み・書き、数学の 基礎を練習しておく。 (復習)一般教養問題を解き、書く力、 読む力をつける。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
2週 /	社会人基礎力について 学ぶ ジェネリクススキル測定・ 育成ツールを用いて、 社会人基礎力の獲得 状況を知る。	先回授業のポイント解説 講義 (外部講師)	社会人基礎力について 理解している。	(予習)社会人基礎力とは何かをノート にまとめておく。 (復習)授業で得た知識を加え、社会 人基礎力獲得についての自己評価を まとめておく。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3週 /	就職支援講座① 働くことの意義や企業選択 について学ぶ 履歴書作成について学ぶ	先回授業のポイント解説 講義(外部)	働くことの意義や社会で のマナーやルールを学 ぶ。 志望動機、自己PR等の 正しい書き方を理解して いる。 求人票の見方を理解し ている。 企業倫理について理解 している。	(予習) ・履歴書を記入する。特に自分の強 み・弱みなどの自己分析を行い、記述 しておく。 ・求人票を閲覧し、興味のあるもの についてコピーをとっておく。 (復習)就職スケジュールを立てる。履 歴書を修正し、新しく正書しておく。 特に自己PRは面接で口頭するため、 しっかりと提示できるようにする。→レ ポート(履歴書)提出①	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
4週 /	就職面接指導(個人) 就職についての個人面接 を行う 就職希望カード持参	先回授業のポイント解説 演習 (教員5名)	1年次の学修成果や課 外活動等を振り返り、自 己の適性を理解してい る。	(予習)就業希望フィールドを決定して おく。 (復習)志望動機、自己PR等を暗記し ておく。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5週 /	社会人基礎力について 学ぶ ジェネリクススキル測定・ 育成ツール結果説明 現在の自己評価および今 後の獲得に向けた目標、 行動計画を考える。	先回授業のポイント解説 講義 (外部講師)	社会人基礎力について 理解している。	(予習)自己評価から、今後自分自身 がどのような社会人基礎力を獲得して いきたいかノートにまとめておく。 自己PRを説明できるように準備する。 (復習)自身の社会人基礎力獲得に 向けた取り組みについてレポートにま とめる→レポート提出②	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6週 /	就職面接指導(集団)① 面接の実技試験を実施す る。 栄養士フィールド	先回授業のポイント解説 実技試験	就職面接について理解 している。	(予習)履歴書を熟読し、就職面接の 練習をしておく。 (復習)志望動機、自己PR等、さら に 上手く回答できるように修正し、暗記 をしておく。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7週 /	就職面接指導(集団)② 面接の実技試験を実施 する。 食品製造・調理フィールド	先回授業のポイント解説 実技試験	就職面接について理解 している。	(予習)履歴書を熟読し、就職面接の 練習をしておく。 (復習)志望動機、自己PR等、さら に 上手く回答できるように修正し、暗記 をしておく。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8週 /	就職面接指導(集団)③ 面接の実技試験を実施 する。 医療事務・その他フィール ド	先回授業のポイント解説 実技試験	就職面接について理解 している。	(予習)履歴書を熟読し、就職面接の 練習をしておく。 (復習)志望動機、自己PR等、さら に 上手く回答できるように修正し、暗記 をしておく。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック方法	到達レベルC(可)の 基準	予習・復習	時間 (分)	能力 名
9週 /	就職支援講座② 求人票の見方と企業倫理 について学ぶ	先回授業のポイント解説 講義(外部)	求人票の記載内容と企 業の倫理を理解する。	(予習)産官学連携事業の目的などを 整理しておく。 (復習)求人票の記載内容から面接時 に確認する事項をまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10週 /	産官学連携事業に向けて ① 歴代の実施内容、成果 について学ぶ。	先回授業のポイント解説 講義(早瀬)	産官学連携事業につい てその目的・概要を理 解している	(予習)産官学連携事業(他で実施さ れている事業)について、形態、目的 等を調べまとめておく。 (復習)学科での産官学連携事業の特 色をレポートにまとめる。特に他との比 較から考察すること→レポート提出③ 今年度実施したい内容をまとめておく	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11週 /	産官学連携事業に向けて ② 今年度の実施計画を検討 し決定する	先回授業のポイント解説 グループワーク(早瀬)	産官学連携事業につい てその実施内容を理解 している	(予習)自分で実施したい内容まとめ、 実施の参考資料等も収集しておく。 (復習)実施計画から自身の分担につ いて考え、実施方法をまとめておく。 実施の参考資料等も収集しておく。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12週 /	産官学連携事業に向けて ③-1 実施の準備をする。	先回授業のポイント解説 演習(早瀬)	産官学連携事業につい てその実施内容を理解 している	(予習)自分の分担を理解し、計画ど おり準備できるように内容を把握して おく。 (復習)実施に向けて授業の時間内に できなかった作業を実施し、全体の進 行に支障を与えないよう各自準備を 行っておく。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13週 /	産官学連携事業に向けて ③-2 実施の準備をする。	先回授業のポイント解説 演習(早瀬)	産官学連携事業につい てその実施内容を理解 している	(予習)自分の分担を理解し、計画ど おり準備できるように内容を把握して おく。 (復習)実施に向けて授業の時間内に できなかった作業を実施し、全体の進 行に支障を与えないよう各自準備を 行っておく。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14週 /	県外研修について 見学したい食品会社、体 験したい内容について検 討する。	先回授業のポイント解説 演習	県外研修の意義、目的 を理解している。	(予習)見学したい食品会社、体験し たい内容について自身の案をまとめ ておく。 (復習)決定した食品会社、体験内容 について調べまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15週 /	後進育成 栄養士学外実習報告会を 実施し、2年生の体験・評 価・考察等を1年生に伝 え、参考にしてもらう。 1.2年合同実施	先回授業のポイント解説 演習(根間)	学外実習の意義、課題 を理解している。	(予習)資料作成とプレゼンテーショ ンの練習しておく。 (復習)プレゼンテーション資料を修正 し、提出→レポート提出④	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

平成30年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
23502	特別演習 The Specific Seminar Basic Course	鈴木・根間・横田 早瀬・山本	専門	1	必修	2年後期
科目の概要						
<p>自立した社会人として、一般的知識と技能と常識に裏付けられた考えを持ち、自己研鑽に取り組み、自らの可能性を活かしつつ組織や社会の中で貢献できる能力の育成および建学の精神、社会人基礎力、pisa 型学力の修得を目指す科目である。そのため、産官学連携事業、学園祭の運営企画・実施、食品工場見学、伝統食品作成体験、就職活動準備など、他の科目と異なり大学以外の場所での活動も加わり、1、2年生合同での活動、企業の方との活動などその幅が大きく広がる内容となる。特に様々な事業に継続的に取り組むことにより、社会人基礎力が大きく成長することが期待できる。この科目では就職活動対策と産官学連携事業、後進育成(栄養士学外実習の経験を評価・伝達し後進育成につなげる)への取り組みを中心に実施する。なお、学習内容の変更は、口頭もしくは紙面にて連絡する。 (特別演習については、1年・2年の指導教員・指導助手全員で担当をする。)</p>						
学修内容			到達目標			
<p>①栄養士実力認定試験対策講座を講義形式で実施し、知識の習得や再確認を行う。</p> <p>②学泉祭の企画・運営に取り組む。</p> <p>③就職活動状況報告会を実施し、1年生の就職支援を展開する</p> <p>④県外研修は、通常授業の中では実施できない食品工場の見学や和菓子作り体験を実施する。</p>			<p>①栄養士実力認定試験の意義を理解し、知識の習得と再確認をする。さらに傾向と対策にそって試験に備えB認定以上の成績を得ることが出来る。</p> <p>②模擬店運営と課題をレポートにまとめることができる。</p> <p>③就職活動状況を整理し、プレゼンテーションができる。</p> <p>④食品工場の見学、和菓子作り体験をレポートにまとめることができる。</p>			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	ア. 特別演習の目的を理解し、進んで取り組みを行うよう努力することができる。				
	働きかけ力					
考え抜く力	実行力	ア. 確実に決めた目標に向かって進めることができる。				
	課題発見力	ア. 思い込みや憶測でなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。				
	計画力	<p>ア. 現状を分析し、課題を解明し、それらを解決するプロセスを明らかにして準備をすることができる。</p> <p>イ. 決められた時間内に実施することができる。</p> <p>ウ. 計画通り進まない時は、計画を見直し修正できる。</p>				
チームで働く力	創造力	ア. 物事を考える時に、固定概念に捉われないことと色々な方向から考えることができる				
	発信力	<p>ア. 目標に向かって必要な情報を、発信することができる。</p> <p>イ. 方法を工夫して、効果的に対象者に伝達できる。</p>				
	傾聴力	<p>ア. 対象者や他の意見を確認し、さらに自分の意見を述べるすることができる。</p> <p>イ. 「あいづち」や「うなづき」など話を聞く姿勢ができています。</p>				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	<p>ア. 自分の都合を優先することなく集団のルールを守ることができる。</p> <p>イ. 無断欠席、遅刻、居眠り、私語など講義に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。</p>				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
<p>テキスト:愛知学泉短期大学就職の手引き(本学就職指導委員会)、新入生へのメッセージ(本学編著)</p> <p>参考文献:図書館の書籍を活用する。</p>						
他科目との関連、資格との関連						
<p>他科目との連携:栄養士学外実習指導 キャリアデザイン講座 無限の可能性開発講座Ⅰ・Ⅱ</p> <p>資格との関連:栄養士免許、栄養士実力認定試験</p>						
学修上の助言			受講生とのルール			
<p>・通常の講義科目とは異なるが、社会人基礎力の育成にはよい機会となるため、積極性とリーダーシップを発揮するよう心がけるとよい。</p> <p>・1・2年生及び各グループで協力して実施することも多いため、コミュニケーションがとれるよい機会と捉えて臨むとよい。</p>			<p>・欠席により課題提出ができない場合は、別にレポート提出が必要となります。</p> <p>・携帯電話は必ずカバンの中にしまっておいてください。</p>			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験	50	①	栄養士実力認定試験結果により判定を行う。 評価:A(優秀) 50 B 30 C 10
		②	
		③	
		④	
小テスト			
レポート	40	①	・課題レポート 4 題(県外研修、就職活動、学泉祭、2 年間の振り返り)(1 レポート 10 点) 内容の詳細については、授業の中で説明する。 ・提出期限 開催日翌週の金曜日
		②	
		③	
		④	
成果発表 (口頭・実技)			
作品			
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	(主体性)特別演習の目的を理解し、進んで取り組みを行うよう努力することができる。 (実行力)確実に決めた目標に向かって進めることができる。 (課題発見力)思い込みや憶測でなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。 (計画力) ・現状を分析し、課題を解明し、それらを解決するプロセスを明らかにして準備をすることができる。 ・決められた時間内に実施することができる。 ・計画通り進まない時は、計画を見直し修正できる。 (創造力)物事を考える時に、固定概念に捉われないことと色々な方向から考えることができる。 (発信力) ・目標に向かって必要な情報を、発信することができる。 ・方法を工夫して、効果的に対象者に伝達できる。 (傾聴力) ・対象者や他の意見を確認し、さらに自分の意見を述べるすることができる。 ・「あいづち」や「うなづき」など話を聞く姿勢ができる。 (規律性)ルールを守って作業ができる。
		②	
		③	
		④	
その他		①	・2/3 以上の授業に出席し、レポートを提出した学生のみ評価の対象とする。ただし、授業に出席することは当たり前のことなので、出席点は加味しない。
		②	
		③	
		④	
総合評価 割合	100		

【到達目標の目安】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
●到達レベルS(秀) 総合評価点 90 点以上 ・栄養士実力認定試験判定 A 以上の成績を得ることができた。 ・模擬店運営と課題を効果的にレポートにまとめることができる ・就職活動状況を整理し、プレゼンテーションが効果的にできる ・食品工場の見学、和菓子作り体験をレポートに効果的にまとめることができる。 ●到達レベルA(優) 総合評価点 80 点以上 ・栄養士実力認定試験判定 A 以上の成績を得ることができた。 ・模擬店運営と課題をほぼ効果的にレポートにまとめることができる ・就職活動状況を整理し、プレゼンテーションがほぼ効果的にできる。 ・食品工場の見学、和菓子作り体験をレポートにほぼ効果的にまとめることができる。	●到達レベルB(良) 総合評価点 70 点以上 ・栄養士実力認定試験判定 B 以上の成績を得ることができた ・模擬店運営と課題をレポートにまとめることができる。 ・就職活動状況を整理し、プレゼンテーションがにできる ・食品工場の見学、和菓子作り体験をレポートにまとめることができる。 ●到達レベルC(可) 総合評価点 60 点以上 ・栄養士実力認定試験判定 C ・模擬店運営と課題をレポートにまとめることができる。 ・就職活動状況を整理し、プレゼンテーションがにできる ・食品工場の見学、和菓子作り体験をレポートにまとめることができる。

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	食品工場見学 県外研修で地域の食文化と食環境を学ぶ。	県外研修 (食品工場見学と体験実習)(早瀬)	県外研修の意義と地域の食文化や食環境が理解できること。	(予習) 県外研修の意義と地域の食文化や食環境についてまとめておく。 (復習) 研修レポートを作成すること。→レポート提出	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
2週 /	学泉祭に向けて① 学園祭について検討する。 アクションプラン(1・2年合同)	先回授業のポイント解説 グループワーク(横田)	販売商品や作業手順が理解できる。	(予習) 昨年度の実施内容を参考に案を作成しておく。 (復習) 試作(模擬店用メニュー)を実施し、課題を整理すること。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
3週 /	学泉祭に向けて② 学園祭について検討する。 アクションプラン(1・2年合同)	先回授業のポイント解説 グループワーク(早瀬)	ブース設営方法や仕入れ数量及び販売価格と収支決算案が理解できる。	(予習) 販売価格を検討すること。 (復習) 決定した項目をまとめ、役割分担、作業計画表を作成する。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
4週 /	学泉祭に向けて③ 学園祭準備を作業計画どおり実施する。 アクションプラン(1・2年合同)	先回授業のポイント解説 グループワーク(鈴木)	ブース設営方法や仕入れ数量及び販売価格と収支決算案が理解できる。	(予習) 作業の進捗状況を確認し、作業計画表の修正等を行っておく。 (復習) 作業の進捗状況を確認し、作業計画表の修正等を行っておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
5週 /	就職活動状況報告会実施し1年生の就職支援を展開する。	先回授業のポイント解説 発表	効果的な就職活動の方法について理解できる。	(予習) 先輩や友人の活動を参考に自らの活動をまとめ、プレゼンテーション資料を作成しておく。 (復習) レポートにまとめ提出→レポート提出	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
6週 /	学泉祭運営 学園祭模擬店を出店する。 (1・2年合同)	先回授業のポイント解説 グループワーク(鈴木)	食材仕入れ、調理、販売、ブースの飾り付け等が理解できる。	(予習) 作業の進捗状況を確認し、作業計画表の修正等を行い、当日の役割分担等の確認を行っておく。 (復習) 当日運営について、作業計画表に従い運営できたかの反省等をまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7週 /	学泉祭の反省会 (1・2年合同)	先回授業のポイント解説 グループワーク(鈴木)	学泉祭の取組経過及び運営について振り返り、課題が理解できる。	(予習) 当日運営について、作業計画表に従い運営できたかの反省等をグループでまとめておく。 (復習) 取組や運営について課題と対策をまとめること。学泉祭実行委員会に報告できること。 各自学園祭実施のレポート作成→レポート提出	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
8週 /	栄養士実力認定試験対策講座① ガイダンス、公衆栄養、給食管理、臨床栄養、食品衛生学	先回授業のポイント解説 講義(鈴木)	公衆栄養学、給食管理、食品衛生学について理解ができる。	(予習) 該当科目の傾向と対策を整理しておく。 (復習) 授業の(復習)を行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を(復習)しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック方法	到達レベルC(可)の 基準	予習・復習	時間 (分)	能力 名
9週 / 90	栄養士実力認定試験対策講座② 社会福祉概論、公衆衛生学	前回授業のポイント解説 講義(根間)	社会福祉概論、公衆衛生学について理解ができる。	(予習)該当科目の傾向と対策を整理しておく。 (復習)授業の(復習)を行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を(復習)しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10週 / 90	栄養士実力認定試験対策講座③ 栄養学、生理学、生化学、解剖学	前回授業のポイント解説 講義(横田)	栄養学、生理学、生化学について理解ができる。	(予習)該当科目の傾向と対策を整理しておく。 (復習)授業の(復習)を行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を(復習)しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11週 / 90	栄養士実力認定試験対策講座④ 調理学、栄養指導、	前回授業のポイント解説 講義(早瀬)	調理学、栄養指導論について理解ができる。	(予習)該当科目の傾向と対策を整理しておく。 (復習)授業の(復習)を行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を(復習)しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12週 / 90	栄養士実力認定試験対策講座⑤ 食品学総論、食品加工学、栄養学各論	前回授業のポイント解説 講義(山本)	食品学総論、食品加工学、栄養学各論について理解ができる。	(予習)該当科目の傾向と対策を整理しておく。 (復習)授業の(復習)を行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を(復習)しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13週 / 90	栄養士実力認定試験 栄養教育、栄養カウンセリング	前回授業のポイント解説 講義(早瀬)	臨床栄養学、応用栄養学について理解ができる。	(予習):該当科目の傾向と対策を整理しておく。 (復習):授業の(復習)を行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を(復習)しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14週 / 90	栄養士実力認定試験 臨床栄養学概論、応用栄養学	前回授業のポイント解説 講義(鈴木)	臨床栄養学、応用栄養学について理解ができる。	(予習)該当科目の傾向と対策を整理しておく。 (復習)授業の(復習)を行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を(復習)しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15週 / 90	2年間の振り返り	1年の授業のポイント解説 講義・演習(鈴木)	特別演習の意義を再確認し、自己評価する。	(予習)特別演習の意義の再確認と社会人基礎力の向上について自己分析しておく。 (復習)2年間の特別演習と自身の社会人基礎力獲得度についてレポートを作成→レポート提出	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力